

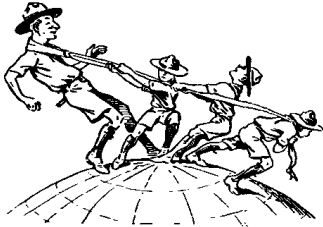
フクオカ インターナショナル スカウト アクティビティ プログラム (FISAP)

～福岡県連盟100周年に向けた国際的視点からのタクティクス～

福岡県連盟 コミッショナーチーム

1 国際的視点によるスカウティングの必要性

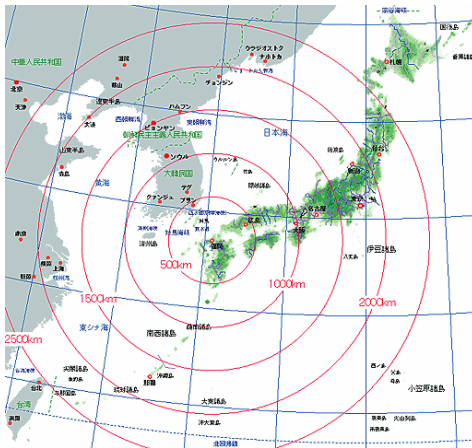
(1) スカウティングの本質的なアプローチから



スカウト運動の目的は、青少年が個人として、責任ある市民として、地域、国、国際社会の一員として自らの身体的、知的、情緒的、社会的、精神的可能性を十分に達成できるように 青少年の発達に貢献することである。

国際社会の一員としての自覚を深めるには、海外との交流は不可欠であり、交流の場を日常的に提供することは、スカウト運動の隆盛には欠かせない。そのため、日本連盟では、国際担当のコミッショナーを常においている。県連盟単位でも国際交流の場の提供を行うことは重要であると考えられる。

(2) 福岡の立地的要求から



- ・韓国は隣国で、特に釜山は、広島とほぼ等距離、ソウルは大阪とほぼ等距離にある。
- ・台湾は、北海道とほぼ等距離にある。
- ・中国からは気軽に訪れることができる国であり、特に福岡は、なかでも交通の便がいいため、年々観光客が増加している。
- ・福岡のこのような地理的特性により、東アジア各国からの人の流入はここ数年顕著であり、県内の外国籍人口は、7万人を超えている。それに伴い、日本語を母語としない児童生徒数も増加傾向にある。

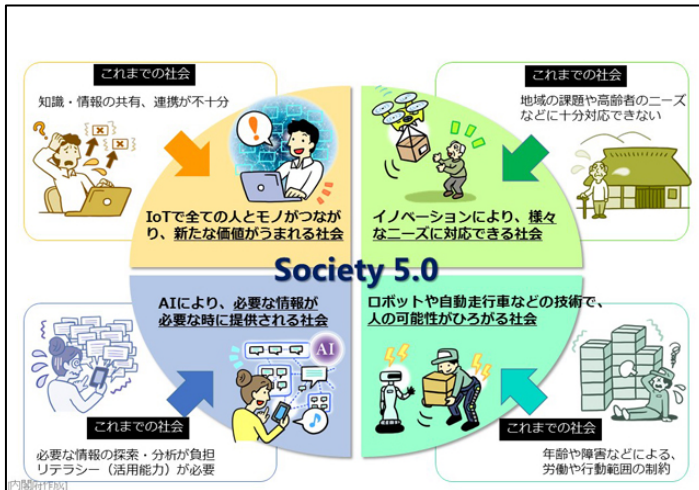
福岡県内に住むスカウトにとっては、「Think global, Act local」を目指す福岡県の施策に則った国際理解教育は特に不可欠である。今後、スカウティングを展開するにあたり、外国のスカウトと連携した活動を展開することは、福岡県のスカウト活動としてはなくてはならないファクターである。

(3) Society 5.0(社会変化)に対応する観点から

「Society 5.0」とは

サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(Society)のこと。

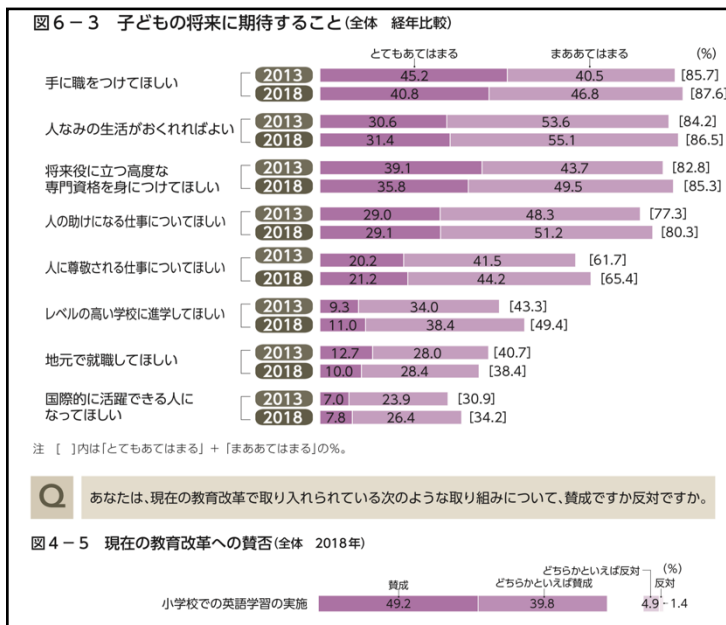
狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会(Society 4.0)に続く、新たな社会を指すもので、第5期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱された。



大きく広げる。

スカウトの自発活動を支える国際環境の整備も同時に必要となっている。

(4) 保護者のニーズから



これからの社会はドラスティックに変化するといわれており、社会が要求する望ましい人材の姿も変化すると考えられている。

その中であって、社会との連携、国際的な連携が求められており、国境を軽々超えるスカウティングが果たす役割はますます大きくなると考えられる。

一方で、情報発信力もますます求められており、様々なメディアを駆使して、社会に開かれた活動を行う必要も出ている。社会や国境を超えたシームレスな活動が、スカウティングの未来を大

左のグラフは、ベネッセ教育研究所と朝日新聞が共同で調査している教育に関する保護者の意識調査の一部である。このグラフでも分かる通り、現在の保護者は、子どもの将来について安定志向が強く、専門的な知識や技能を身につけ、人の役に立つ仕事に就いて欲しいと考えている傾向が強い。

一方で英語教育の必要性も感じており、これからの社会で国際的な感覚を身につけつつ、安定した生活を送って欲しいと望んでいることがわかる。

スカウト活動に対するニーズもこれに沿うものであることは予想され、国際感覚を持ちつ

つも、専門的な知識や技能を身につけるすべを持たせることが、スカウト活動にも求められる。

このような保護者の要求に対し、富士スカウト進級に向けた活動がそのまま、アピールポイントになることは間違いない。

反面、ビーバースカウト、カブスカウトまでで、活動をやめてしまうスカウトが多いのも事実である。これは、若年層スカウトを持つ保護者に対して、スカウト活動を継続することが、保護者が求める教育に一致していることを積極的に発信する必要があることを示している。

そのような意味で「見える国際的プログラム」を展開することは、強力なアピールポイントになることは間違いない。FISAP は、保護者へアピールする大きな可能性を秘めている。

(5) 福岡県連盟の活性化の視点から

周知の通り、福岡県連盟は2025年の県連設立100周年に向け、中期的な展望を持った事業の活性化に取り組もうとしている。

その活性化の柱の一つの指導者養成事業は、目に見えた成果が現れつつある。

一方、スカウト運動活性化のバロメーターといわれているユースの活動は、ユース理事を中心とした活動により、これもまたある一定の成果を上げつつある。ただし、以下の課題があり、早急な対応が求められている。

- ・ユース・アクティビティ・プログラムを明確に示す必要がある。核となるべき活動が見えにくく、ユースにとって目標の置き方が難しい。単発的な活動に陥りがちであり、数年ごとに指標とすべきアクティビティを配置し、目標とするアクティビティを位置付ける必要がある。
- ・ユースのモチベーションを高める必要がある。ここ数年、日韓交流プログラムによって目に見えるユースの活動が成果を上げたものの、これからの指標となるべき活動を示せずにいる。国際交流プログラムは、活動の活性化を促すのは間違いないが、ユースのニーズを満足させるかどうかは検討の余地がある。多様なアクティビティが想定できる国際環境を整備することで、ユースの活動がより活発になることが予想される。

いずれにしても、国際交流がしやすい環境整備とプログラム提供は、スカウトのモチベーションを高めると考えられる。100周年事業の一つとして、FISAP に取り組むことは時宜に合うと確信している。

2 FISAP が目指すもの

(1) 成人の参画の活性化、保護者参加のシームレス化

(a) It should be highlighted that this element of the Scout Method refers to the support provided by adults for young people. The treatment of Adults in Scouting, including recruitment and the provision of training for adults is dealt with in the World Adults in Scouting Policy. This should also be in line with the World Scout Youth Involvement Policy.

スカウト教育法の当該要素は「大人が青少年に対して提供する支援」であることを忘れてはなりません。スカウティングにおいて、大人の役割とはその登用や養成を含め「スカウティングにおける成人」にあるとおりです。またそれは World Scout Youth Involvement Policy（世界スカウト青少年の意思決定への参画方針）に沿ったものである必要があります。

つまり、ユースプログラムが活性化すると、成人の参画がよりスムーズに図られる。ユース年代の活動の活性化を図ることにより、成人の参画の活性化が図られ、保護者参加がよりスムーズになる。

「あんなお兄ちゃん、お姉ちゃんになりたい。」と若年層スカウトが憧れるとその親が活性化されるという図式となる。

(2) スカウト数のさらなる増員

スカウトプログラムが活性化されると、成人の参画が図られ、その結果、保護者層の興味関心が高まり、結果としてスカウト数の増加が図られる。

(3) メッセンジャーズ・オブ・ピースの社会発信

メッセンジャーズ・オブ・ピースはグローバルネットワークとグローバルサポートファンドの2つで構成される。

A. MoPグローバルネットワーク

世界中のスカウトは何らかの形で地域における平和のために活動している。いじめを防止して学校内の問題を解決したり、分裂したコミュニティをつなぎ合わせたり、保健衛生に関する基本教育を指導したり、自分の地域での環境汚染問題を解決したりなどである。

最先端のソーシャルメディアを活用しプロジェクトをインターネットを通じて登録できる。登録するとGoogleマップ上に赤い点となって表示され、他のスカウトがその赤点をクリックするとそこで実施されているプロジェクトの内容がわかるようになっている。

世界中のスカウト達がプロジェクトの情報を交換したり、協力したりすることでネットワークが広がり、最終的にはGoogleマップが赤い点で埋まることを目指している。ギフト・フォー・ピースは110カ国、1,000万人が参加したが、MoPは2022年までの10年間で2,000万人（以上）の参加を目標としている。

グローバルネットワークにはすでに12,000のプロジェクトが登録されている。

多くの外国人スカウトとの交流が、FISAP をピースプログラムとして認知されることになる。そのことによって、福岡県連盟のスカウトが、人権問題を考えるきっかけとなり、「セーフ・フロム・ハーム」プログラムを成熟させる。その結果として、「メッセンジャーズ・オブ・ピース」の活動へとつながり、この活動が社会へ広く発信されるきっかけとなる。つまり、平和運動へ昇華され、スカウト運動の好循環を生むことになる。

(4)スカウト活動の質の向上およびスカウト活動のモダニゼーション

FISAP に取り組むことによって、スカウト活動の質の向上が図られる。このことがスカウト活動のモダニゼーション(現代化)を促進させることになる。また、モダニゼーションを図る活動も積極的に仕組むこともできる。

3 FISAP の具体的なアクション・プラン

(1)東アジアの中核都市にふさわしい国際連携

①釜山連盟(韓国)との提携

韓国スカウトとの交流、および施設の相互利用を促進させる。このことによって、韓国スカウトが日常的に福岡県内で見られるようになり、県連盟のスカウトとの交流も図られる。もちろん日本のスカウトの、スカウトの活動の幅を広げることになる。

②高雄連盟(台湾)との提携

①と同様に、台湾のスカウトとの交流、および施設の相互利用を促進させる。このことによって、台湾のスカウトが日常的に福岡県内で見られるようになり、県連盟のスカウトとの交流も図られる。もちろん日本のスカウトの、スカウトの活動の幅を広げることになる。

③外国籍の青少年のスカウト活動への参加促進

日常的に外国スカウトが見られるようになると、国内の外国人青少年がスカウト活動に興味を持つようになる。もちろん、その保護者も例外ではなく、子供を加入させようとするようになる。最終的には、外国人スカウト中心の団の創設も視野に入れてプロモートしていく。

(2)ユース交流プログラムの提供

①アンオフィシャルでのユース間交流の促進

各国間での活動の展開ができるようになると、スカウト間の交流も日常的に行えるようになる。結果的にユース交流プログラムを提供することになり、他国との相互理解が進むことになる。

②「ムート」の積極誘致

相互交流が進むと自然と多くの国が集まる機会を作ろうということになり、大なり小なりムートへプログラムが昇華されることが予想される。そのような機運が高まれば、福岡を拠点とした以下のムートの積極誘致を図っていくことができる。

- ・東アジアスカウトムート
- ・アジアスカウトムート
- ・ワールドスカウトムート (ワールドローバーウェイ)

③東アジア各国からのゲストハウスとしての脇山野営場活用

国際交流が日常的に図られるようになると、安価な宿泊地の提供は欠かせない。脇山野営場はそのキーを握る施設となる。

(3)ホームページの刷新

①情報の積極発信

Society5.0 を支えるものは、積極的な情報提供であり、情報収集である。県連のホームページはその核となるものであり、そのリニューアルは喫緊の課題である。次のような機能を備えたホームページ作りを進める必要がある。

- ・ゲストへの PR 画面(スカウト勧誘画面)と組織内画面の分離
- ・タイムリーな情報提供画面
- ・必要な時に必要な書類を取り揃えることができるダウンロードセンター
- ・行事への参加をネット上で行えるフォーム

②英語でのプログラム・アイディアの提示

将来的には、国際交流を進める英文ページの設置をも目指す。

(4)具体的なアクションスケジュール (イメージ) 【主務】

年度	国際連携	ユースプログラム	ホームページ
2019 ラグビーW 杯	釜山連盟との交歓 【理事会・CM】 スカウトレベルでの交流活動に向けた情報交換【希望ユース】	全国大会でのアピール【ユース理事】 日韓スカウト交歓プログラム【ユース希望者】 ローバ宣言(新年初会議)【福岡 RS】	基本的アーキテクチャーの確定 試験運用 【タスクチーム】
2020 (東京オリンピック)	高雄連盟との交歓 【理事会・CM】 釜山連盟との提携 【理事会・CM】	RCJ 全国会議での国際プログラム提案 【ユース理事】 九州ローバース会議設立【ユース理事】	HP 本格運用 【タスクチーム】
2021 25フレ J(韓国) 世界水泳	高雄連盟との提携 【理事会・CM】 釜山連盟、高雄連盟との交流活動 【各団】	RCJ 全国会議でのアジアムート提案 【ユース理事】 ワールドスカウトムートへの参加 【希望 RS】 九州スカウトムート【RS 実行委】	HP 充実、英語ページの創設【タスクチーム】
2022 18NSJ	香港連盟との交歓 【理事会・CM】	東アジアスカウトミーティング【ユース理事】 RCJ リクエスト【希望者】	HP のエバリエーション・刷新【タスクチーム】
2023 25WSJ	香港連盟との提携 【理事会・CM】	香港ローバムートへの参加 【希望者】 福岡アジアムート準備会議【ユース理事】	HP の安定運用 【タスクチーム】
2024 11KC	11KC への東アジアスカウトの誘い 【理事会・CM】	福岡アジアムート準備会議【ユース理事】 RCJ リクエスト福岡【ユース理事】	
2025 100周年	福岡アジアキャンボリー【理事会・CM】	福岡アジアムート 【ユース理事】	